東北工業大学の“今”を伝える広報誌

工大広報

No.278
Summer 2015
2015年8月3日発行
（年4回発行）

2015年8月3日発行（年4回発行）

工大生
Q & A

工大生100人に聞きました

オープンキャンパス開催
長町キャンパスにヤギがきました

環境エネルギー学科　佐野 哲也 准教授の授業における環境測定

TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY
創造から統合へ―仙台からの発進
東北工業大学

工大生 Q&A 100人 VOICE に聞きました

学科名と略表記／E：知能エレクトロニクス学科／T：情報通信工学科／A：建築学科／C：都市マネジメント学科
K：環境エネルギー学科／CD：クリエイティブデザイン学科／SD：安全安心生活デザイン学科／MC：経営コミュニケーション学科
専攻名と略表記／E：電子工学専攻／T：通信工学専攻／A：建築学専攻／C：土木工学専攻／K：環境情報工学専攻／D：デザイン工学専攻
※氏名の後の（ ）内は出身地

1年生 VOICE

Q. 大学生になって変わったことは？

A.

- 高校までとは違い、自分の好きな理系科目がメインなので、勉強が楽しくなりました。…… E 佐藤玲央南（宮 城）
- 高校までの受動的な毎日から、能動的な毎日になったことです。…… E 野地 修平（佐 賀）
- 授業の選択科目などすべて自分で決めるなど何事も自己責任になるということです。…… E 渡邊 幹大（宮 城）
- 住む環境が変わり、自由な時間も増えたので生活リズムが大きく変わりました。…… T 芳賀 健斗（岩 手）
- バイトをはじめたことと、勉強時間が増えたことです。…… T 廣瀬 雅光（宮 城）
- 私は大学生になって、自分の興味のあることや学びたいものを学ぶことができています。…… T 芳賀 祐介（福 島）
- 授業選択や自由時間の使い方など、自分で決意・決断する機会が増えたことです。…… A 後藤 瑛（宮 城）
- 高校の時とは違って、すべて自分で行動しないといけなくなったことです。…… A 杉岡 陸（福 島）
- 一人暮らしをはじめるようになり、時間に気を使うようになりました。…… A 千葉 遥（岩 手）
- 時間割を自分で決めるので、時間に余裕ができ好きなことに挑戦できるようになりました。…… C 大槌 彩奈（宮 城）
- 新生活がはじまり、新しい環境や新しい友人とかかわる中で少しだけ大人に変われました。…… C 嵐田 優作（秋 田）
- 一人暮らしになって、お金の使い方について今まで以上に考えるようになりました。…… C 工藤 謙児（青 森）
- 規則がゆるくなり自由にはなりましたが、その分自分で行動するので責任感が高まりました。…… K 鈴木 風槻（宮 城）
- 自宅からの電車通学なので、朝は高校の時と比べるとかなり早く起きるようになりました。…… K 鈴木健太郎（宮 城）
- 学習内容が複雑になったので、自由な時間を有効的に使えるよう考えるようになりました。…… K 千葉賢太郎（岩 手）
- 自由時間が増えたので、自分の好きなことに打ち込むことができるようになりました。…… CD 朝野 颯斗（宮 城）
- 自分で時間割を決められるので、趣味や資格の勉強などに費やす時間が増えたことです。…… CD 内間木一美（宮 城）
- この学科に入って、デザインについて学び、実践したいという気持ちが強まりました。…… CD 鈴木好朗太（宮 城）
- アルバイトをするようになりました。…… SD 廣政 能士（広 島）
- 新しい仲間と過ごす時間が楽しい反面、高校の時の仲間と会えないのがさみしいです。…… SD 二瓶 晴香（宮 城）
- 高校の時と比べて課題も少なく、強く縛られることもないので楽しく日々を過ごせます。…… SD 遠藤 永理（宮 城）
- 一人暮らしをはじめて何事も自分でやるようになり、時間に忠実になりました。…… MC 立谷茉都華（福 島）
- 高校の時より自ら勉強をするようになり、また生活リズムなどを意識するようになりました。…… MC 田宮 雪乃（宮 城）
- 自分で授業を選び、受けることで、積極的に予習や復習をするようになりました。…… MC 浅野希莉奈（宮 城）

2年生 VOICE

Q. 今、一番気になることはなんですか？

A.

- サークルでボーカルをやることになったので、歌が上手くなる方法が気になります。…… E 岡部 美穂（青 森）
- 電気工事士以外に就職活動で役に立つ資格がどれくらいあるか、気になります。…… E 佐々木雄平（宮 城）
- 1年生の頃より講義の内容が難しくなったことです。特に電磁気学が難しいです。…… E 薄井 晶子（宮 城）
- 私はとても子供が好きです。私も子供を育ててみたいです。…… T 引地 啓太（宮 城）
- 一番効率のいい暑さ寒さ対策はなんですか？…… T 三浦 卓（秋 田）
- ベッドに横になると見える天井のシミが気になります。床の黒いシミも気になります。…… T 藤澤 風樹（宮 城）
- 毎月応募している懸賞がいつになったら当たるのかということです。…… A 平間あかり（宮 城）
- 就職を有利にするために今からできることは何かあるか気になります。…… A 佐藤 珠美（宮 城）
- 少ない時間で体の疲れを解消する方法がないか気になります。…… A 堀金 照平（福 島）
- 地下鉄東西線ができたら、通学がどうなるのかが1番気になっています。…… C 小田島政斗（宮 城）
- 今月ゴールデンウィークもあり、たくさん働いたのでバイトの給料が気になります。…… C 鹿島 武志（山 形）
- 現代の世界情勢についてです。…… C 徳差 克紀（青 森）
- 環境エネルギー学科はエネルギー系の他に、どのような進路に進んでいる人がいるのか。…… K 鈴木 活太（岩 手）
- 音楽の歴史についてです。音楽がどのようにして生まれ今の音楽に繋がっているのかなどです。…… K 万城目 卓（宮 城）
- 工大生のアルバイトの普段の月収と長期休暇時の月収別での平均収入です。…… K 保屋野翔太（宮 城）
- エボラ出血熱のその後ってどうなったのか気になります。…… CD（匿名希望）（青 森）
- ガウディ×井上雄彦の特別展が、意外性があって面白そうだなあと思っています。…… CD 芳賀 玲菜（宮 城）
- 六本木で開催中の「動きのカガク展」です。東北工業大学でも作品を出展しています。…… CD 荒木 春花（宮 城）
- 消費税が8%から10%になることです。消費税増税!!…… SD 齋藤喬太郎（福 島）
- 今年になってから長町キャンパスの学食の人数がすごく多いことです。…… SD 横田 咲希（宮 城）
- 楽天イーグルスの優勝が気になります。…… SD 佐藤 宗（秋 田）
- SEKAI NO OWARIの新しいライブ情報が気になります。今すぐに行きたいです。…… MC 渡部 翼（秋 田）
- ユニバルで食事をしたことがないのですが、どのような美味しいメニューがありますか。…… MC 阿部 若菜（宮 城）
- 昨シーズンあまり成績が良くなかったベガルタ仙台が、補強を経て優勝できるかどうかです。…… MC 藤本 英介（青 森）

3年生 VOICE

Q. 将来の目標はなんですか？

A.

- 私は、危険な場所で働く人や、体の不自由な人を支えられるロボットを作ることです。…… E 浦山 一輝（山 形）
- 私の夢は、困っている人に何かしてあげられるような人になることです。やさしい人間です。…… E 石塚 隆太（山 形）
- 現在は大学院への進学です。最終的には大手鉄道会社に就職したいと考えています。…… E 岩佐 琥偉（宮 城）
- やりがいを感じる仕事に就きたいです。…… T 藤沢 佑斗（岩 手）
- 今はまだ固まっていませんが、プログラミング系の仕事につきたいと思っています。…… T 渡邊 佑太（宮 城）
- 情報格差を減らせるような仕事や活動に従事することが私の将来の目標です。…… T 吉田 拓人（宮 城）
- 独立して設計事務所を設立することです。その前に学ぶことが多くあるので頑張ります。…… A 伊藤 輝（宮 城）
- 挑戦したい仕事が沢山あり、悩んでいます。やりがいのある職業に就いてずっと働きたいです！…… A 伊藤 瑠都（宮 城）
- 建築関係の仕事に就き、当たり前のことがしっかりできる大人になります。…… A 平塚 京都（神奈川）
- まちづくりや、地方の活性化に関われる仕事に就いて、地域を活性化させたいと思います。…… C 及川 雅希（岩 手）
- 民間の都市計画系の会社に入って、都市計画の仕事をすることです。…… C 小野 賢太（宮 城）
- 東北のニューヨークである仙台から、宮城県全体を活気づけたいです。…… C 檜野 哲也（宮 城）
- 将来は工業系の会社に就職することが目標です。…… K 小山 倫史（秋 田）
- 目標は、小説家になることです。…… K 半澤 翔（宮 城）
- 自分にとってやりがいのある仕事に就き、人から必要とされる人間になることです。…… K 大越 大（宮 城）
- 博学多才になることです。…… CD 赤間 大地（宮 城）
- 自分のお店を持って毎日友人やお客さんに質の良い時間を届けることです。…… CD 渡邊 未来（山 口）
- 自営業の店を継いで成功することです。…… CD 小野 裕輝（宮 城）
- 宮城県で1番の農家になることです。…… SD 八巻 文紀（宮 城）
- 建築にかかわる仕事に就くことです。…… SD 松川里緒菜（宮 城）
- 安定した家庭を持ち、幸せに暮らすことです。…… SD 庄子奈那美（宮 城）
- 教育者として学生に携わるか、日本を駆け巡る営業マンになりたいです。…… MC 茂庭 健佑（群 馬）
- 地元山形で独立し、飲食店経営を行い、山形のサービス業発展に貢献したいです。…… MC 下河辺真太郎（山 形）
- 金融関係の職業に就くことです。そのため、資格取得の勉強に日々取り組んでいます。…… MC 阿部 祐己（青 森）

4年生 VOICE

Q. 後輩にひとこと言うとすれば？

A.

- アルバイトをして、自分の趣味に沢山投資することで充実した学生生活が送れると思います。…… E 藤原 康文（秋 田）
- 4年間はあっという間です。部屋にこもってゲームなどせず、友だちと外で遊びましょう！…… E 永田 修一（岩 手）
- 大学生でしかできないことが多くあります。後悔のないように日々を大事に過ごしてください。…… E 佐々木康宏（秋 田）
- 就職活動や研究で忙しくなります。悔いの残らないように、学生生活を過しましょう。…… T 佐藤 利紀（宮 城）
- 自ら学びにいく姿勢は大切だと思います。講義以外にも学べることは沢山あるはずです。…… T 髙橋 宏明（岩 手）
- 1号館にある相談掲示板はおもしろいので、どんどん相談してください。…… T 虎岩祐太郎（宮 城）
- 何事も挑戦をしてマイナスになることは何一つありません。悩む前にまず行動!!…… A 津場 一誠（宮 城）
- 学生割引は学生のうちにしか使えない特権です。存分に使用してください。…… A 伊藤 千智（宮 城）
- 好きこそものの上手なれ！興味のあることには積極的に取り組んでいきましょう。…… A 河村 彩香（青 森）
- 4年生で最後の学生生活を楽しむためにも、単位はしっかり取りましょう！…… C 千葉 圭裕（宮 城）
- 4年間はあっという間に過ぎていきます。1日1日を大切にしましょう。…… C 芳澤 辰樹（宮 城）
- 単位はとっておかないと後々苦しくなりますよ！…… C 鈴木 香澄（宮 城）
- あっという間の学生生活。後悔のないようにさまざまなことに挑戦し良い思い出を作ってください。…… K 鎌田 榛夏（宮 城）
- 大学生になったのですから、主体的に学ぶ楽しさや充実さを体感してください。…… K 阿部 真也（宮 城）
- 大学生だからと深く考えずに、後悔のないように楽しく大学生活を過ごしてください。…… K 坂本 勇樹（宮 城）
- 4年間はあっという間です!! やりたいことがあればまずチャレンジしてみましょう!!…… CD 長塚早也佳（福 島）
- 講義内容が充実しているので、デザインに関するさまざまなことが学べます。…… CD 齋田 柚良（宮 城）
- 先生と仲良くなるといろいろと良いことがあるので、みなさん臆せずどんどん話しかけましょう。…… CD 髙島 瑞帆（福 島）
- すべてを納得すれば、心はきわめて寛大になります。…… SD 丹野 愼（宮 城）
- きっと、人生の中で最も何でもできる時期ですので、悔いのないように頑張ってください。…… SD 阿部 春菜（宮 城）
- 挑戦をしないで後悔しないことです。遅くないです。いろいろなことに挑戦してみてください。…… SD 小野寺隼人（宮 城）
- 大学生活は人脈が広がる機会です。それを一生の財産にできるように頑張ってください。…… MC 島津宗一郎（山 形）
- 大学生活は自分次第で可能性が広がります。ぜひ、いろいろなことに挑戦してみてください。…… MC 小関奈津美（青 森）
- 新しいことに挑戦して失敗して成功してさまざまな人と出会うことが自分の財産になります。…… MC 鈴木 周平（岩 手）

大学院生 VOICE

Q. 大学院と学部との違いはなんですか？

A.

- 大学院では、自分の研究テーマに関して、学術的、技術的な専門知識を得られることです。…… E 佐々木陽良（岩 手）
- 授業が受けるものから参加するものに変わります。…… T 渡邊 琢磨（宮 城）
- 学部生は知識を与えられ、大学院生はより知識を深め、研究者として発信できることです。…… A 堀江 翔太（宮 城）
- 研究や勉学に取り組める環境が学部の時と大きく変わり、学びたい分野を追及できることです。…… K 杉浦 大和（宮 城）
- 大学院は自分が学びたいことの専門的な部分をより追求していける場所だと思います。…… D 平山 雄磨（宮 城）

各学科の新しい動き

2学部8学科は、さまざまな取り組みをはじめています。
各学科の近況と、学生・教職員の活動を紹介します。

工学部　知能エレクトロニクス学科

新任教員を迎えて新入生学外オリエンテーション

柴田（しばた）　憲治（けんじ）　准教授

グループワークでポスターを制作する新入生

新入生学外オリエンテーションが4月7日（火）、8日（水）の2日間の日程で秋保温泉 緑水亭に於いて行われ、新入生86名が参加しました。平成27年度は新たな試みとして、新入生が少人数のグループに分かれて、未来技術に関するポスターを制作するグループワークに取り組み、新入生同士の活発な議論・交流が行われました。また、宮城県産業技術総合センターの施設見学や、新任の辛島彰洋講師による学術講演も行われました。新入生にとって、これからはじまる大学生活の不安を解消すると同時に、仲間との親睦を深める有意義な機会となりました。

工学部　情報通信工学科

宮城県警察サイバーボランティア

角田（つのだ）　裕（ひろし）　准教授

サイバーボランティア研修会

平成26年度より情報通信工学科角田裕研究室の大学院生と学部生が、宮城県警察のサイバーボランティアとして活動中です。

活動内容は、サイバー犯罪の被害防止に向けた取り組みの一環として、インターネット上に存在する違法・有害情報の通報に協力するというものです。学生によるサイバーボランティアは宮城県では初の試みで、情報通信への高い関心を持ち情報収集能力に優れている若い世代としての本学科の学生の活動に期待が寄せられています。平成27年度も5月27日（水）に宮城県警察本部にてボランティア委嘱式が開催され、8名の学生が活動を開始しました。

工学部　建築学科

建築学科創設50周年に向けて新体制でのスタート

石井（いしい）　敏（さとし）　学科長・教授

新入生向け建築講演会で講演する竹内泰准教授

建築学科は竹内泰准教授、不破正仁講師を新たに迎えて新年度がスタートしました。地域や都市を対象としてフィールドワークや実務設計の経験も豊富で、地域・現場主義に徹したアクティブな両先生です。「学生とともに歩む」建築学科に新たな魅力が加わり、また、その原動力となってくれるものと思います。

来年（2016年）、本学科は創設50周年を迎えます。全国で活躍する卒業生は7,500名超。来年を見据えて卒業生との関係を深め、さらなる学科の発展を目指します。

建築学科50周年を記念した公募コンペで選ばれた建築学科ロゴ

工学部　都市マネジメント学科

新入生による都市研究のための現地調査

高橋（たかはし）　敏彦（としひこ）　教授

Ⓓ班による大年寺惣門付近での調査

新入生および都市マネジメント学科教職員全員が参加し、都市研究のための現地調査を5月16日(土)に実施しました。主題は「地下鉄東西線と南北線を結ぶ遊歩道ネットワークにおける課題抽出とその解決策の提案」です。文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の支援により作成した、ALC(アルク)八木山-あるいて楽々下ろう八木山-のパンフレットを参考に、次のコースを4班に分かれて調査を行いました。Ⓑ竜の口渓谷から仙台城跡Ⓒ東北3大学と瑞鳳殿Ⓓ伊達家ゆかりの大年寺山Ⓔ地底の森と桜の三神峰です。各コースとも一旦仙台駅に集合して、さらにコボスタ宮城まで現地調査を実施しました。調査後は当球場で楽天対ロッテの試合を観戦しました。

工学部　環境エネルギー学科

環境エネルギー学科セミナー進行中！

丸尾（まるお）　容子（やすこ）　教授

セミナーで新聞記事を検索する学生

新入生は5～7名のグループに分かれ、各教員のもとで「環境」と「エネルギー」についての基礎知識および課題を学習するセミナーを行っています。

セミナーは、大学での学習の目的と方法を確立したうえで、将来のキャリア形成についての意識を身に付けることを目標に行っています。内容は、新聞記事の検索、ディベート、実験など多岐にわたり、教員が創意工夫を凝らしたものとなっています。はじめは遠慮がちだった会話も回を重ねる毎に打ち解け、自然なものになっています。これをきっかけに長くつきあえる友人関係が築かれることを期待しつつセミナーを進めています。

ライフデザイン学部　クリエイティブデザイン学科

3年生のポスター課題展示

篠原（しのはら）　良太（りょうた）　准教授

展示されたポスターに発表・講評会の参加者全員が投票します。

平成27年度からクリエイティブデザイン学科ビジュアルデザインコース3年生の単独課題として取り入れた「ポスターデザイン」の最終発表と展示を、長町キャンパス1号館1Fエントランスホールで開催しました。「日本」をテーマにそれぞれの学生が考えるメッセージを、写真やイラストレーション、タイポグラフィーなどさまざまな手法を用いてB1サイズのポスターに表現しました。発表・講評会には2年生も参加し、デザイン要素やレイアウトなどからポスターに込められた意味を感じ取っていたようです。

（制作したポスターは、日本グラフィックデザイナー協会主催のポスターコンペに出品し、1名が入選しました。）

ライフデザイン学部　安全安心生活デザイン学科

新教員の着任と85名の新入生を迎えて

伊藤（いとう）　美由紀（みゆき）　准教授

個別セミナーで大学生活のサポート

安全安心生活デザイン学科には、心理学や社会調査などの分野に中井周作講師が着任し、よりよい生活環境を創造できる人材づくり教育や研究活動も充実しました。

また85名の新入生を迎え、キャンパス内は日々賑やかさを増しています。入学時は、盛りだくさんの内容に終始緊張の面持ちで新生活に対応する学生の姿が見られましたが、自己紹介やキャンパスを見て歩き、授業もはじまり、他の学生や教職員とのやり取りをするうちに和やかな明るい雰囲気に変化しています。

上級生の実践的な演習実習などもはじまりました。彼らが充実した大学生活を過ごせるよう、教職員一同団結してサポートしていきます。

ライフデザイン学部　経営コミュニケーション学科

学科ホームページを拡充！

岡部（おかべ）　雅夫（まさお）　教授

経営コミュニケーション学科の新しいホームページ

経営コミュニケーション学科では、本学科への理解を一層深めてもらえるよう、ホームページを拡充しました。通常のページに加え、facebook、そして、高校生の皆さんが最もよく利用しているLINEと盛りだくさんですが、誰に何を訴求すべきかは、経営コミュニケーション学的に考えるとなかなか奥の深い問題で、簡単には結論が出ません。ともあれ、あまり肩肘をはらずに、どんどん情報を発信していきますので、ご期待ください。

共通教育センター

個々人に寄り添った学習支援

梅田（うめだ）　健太郎（けんたろう）　共通教育センター長・教授

ラーニングコモンズでの基礎数学教室

共通教育センターでは、新入生を対象に大学初年次の講義の理解に必要な数学の基礎事項に関する基礎数学セミナーを開催していましたが、日々の授業の疑問・質問に即応するために、平成27年度からは講義形式ではなく個人単位で学習支援を行うことにしました。受講者は毎週決まった時間に図書館のラーニングコモンズ（グループ学習室）などに集まり、授業で分からなかったことや疑問を述べ、苦手・誤解していたことも含め必要な知識の復習まで遡り、納得がいくまで学習します。数学を主に普段の授業にからめ、このような学習支援を少人数の受講者を対象に進めています。

教職課程センター

地元中学生の「職場体験学習」をサポート！

小川（おがわ）　和久（かずひさ）　副センター長・教授

職場体験後の振り返り

仙台市立長町中学校の生徒5名が、大学という職場を体験するため、5月18日（月）～5月22日（金）の5日間、本学教員や事務職員との交流を通して、講義、実験、事務などの仕事を見学し、働くことや生きることについていろいろと学びました。生徒が職場体験の報告をまとめるにあたっては、教職履修生である目黒信吾さん（環境情報工学専攻博士（前期）課程1年）が、その学習を手伝いました。中学生、学生、教員ともに、充実した交流の場となりました。今後も学校現場と連携を図り、児童生徒の学習を支援するとともに、教員志望の学生の指導に取り組みたいと思います。

新任教職員（2015年4月1日付）

工学部

知能エレクトロニクス学科　講師

辛島（からしま）　彰洋（あきひろ）

健康状態や睡眠の質の定量化を目指して脳波や心拍などの生体信号を測定しています。

建築学科　准教授

竹内（たけうち）　泰（やすし）

未来の東北をつくる地に足のついた人材育成を、建築設計の立場からサポートします。

建築学科　講師

不破（ふわ）　正仁（まさひと）

自然・歴史・文化をいかしたまちづくりを目指し、地域資源を再評価するための研究を行います。

ライフデザイン学部

安全安心生活デザイン学科　講師

中井（なかい）　周作（しゅうさく）

人の交通行動やそれに関係する心理を含め、さまざまな社会問題について研究をしています。

大学事務職員

内部監査室　室長

石川（いしかわ）　清志（きよし）

風通しのよい「明るい監査室」を目指していきますのでよろしくお願いいたします。

地域連携センター事務室　事務長
eラーニングセンター事務室(兼務)

猪野（いの）　信（まこと）

公務員と中小企業団体職員の経歴を生かし、実りある地域・産学連携事業に注力します。

総務企画課　事務職員

松野（まつの）　雅弘（まさひろ）

一日も早く仕事を覚えられるように学ぶ姿勢を忘れず精進していきたいと思います。

就職サポート体制と先輩からのアドバイス

企業からの内定を得るために頑張る学生の皆さんをバックアップする取り組みや就職支援スケジュールを紹介します。
また、就職活動中の学生や企業の職場で活躍する卒業生から、メッセージやアドバイスをいただきました。

就職委員会より

就職活動は自分を見つめ直す貴重な機会です。前向きな姿勢を忘れぬように！

千葉（ちば）　則行（のりゆき）
就職委員長
都市マネジメント学科 教授

平成26年度の本学の就職状況は、工学部が就職率99.5%（就職者/就職希望者で算出、以下同様）、ライフデザイン学部が95.8%となり、平成25年度とほぼ同率でした。特に工学部では5学科中、4学科が100%の快挙を達成し好調な就職状況でした。平成27年度も企業採用意欲の高まりを受け、「売り手市場」という言葉が現れはじめている状況です。

しかし、採用広報活動解禁が3月、そして採用選考が8月から開始となり、就職活動の短期決戦を余儀なくされる状況です。今現在、ほとんどの学部4年生・大学院博士(前期) 課程2年生が就職活動の真っただ中にいると思いますが、就職活動は一人の力でやろうと思ったら大変です。学内の指導教員、学科就職委員、キャリアサポート課ならびに長町キャンパス事務室の教職員に積極的にアドバイスを受け、そして自分を省みてほしいと思います。

就職活動は人生のほんの短い期間ですが、自分について、そして社会について勉強できる貴重な期間です。精一杯頑張ってください。

今後の就職支援スケジュール

開催月	内容		対象
8月	インターンシップ実施	就職活動なんでも相談	全学年
	民間就職試験対策講座（夏期）（6日（木）・7日（金）・8日（土））		2年・3年・M1
9月	インターンシップ実施		全学年
	就職ガイダンス（後期オリエンテーション時）（10日（木））		全学年
	公務員教養試験対策講座（9月12日（土）～11月21日（土））		1年・2年・3年・M1
	個別面談（各学科）		3年
	就活支援講座		3年・M1
10月	インターンシップ報告会		全学年
	就活支援講座		3年・M1
	自己分析・エントリーシート対策講座（3日（土）・24日（土））		3年・M1
	学内合同企業説明会		4年・M2
	全国一斉 WEB 模擬テスト（14日（水）・15日（木））		3年・M1
11月	就活支援講座		3年・M1
	労働法セミナー（26日（木）・30日（月））		3年・M1
12月	就活支援講座		3年・M1
	模擬面接		3年・M1
	ヘア・メイク講座		全学年
1月	進路登録票提出		3年・M1
	民間就職試験対策講座（春期）（28日（木）・29日（金）・30日（土））		2年・3年・M1
2月	キャリトレ（1日（月）・2日（火））		2年
	大学主催合同企業説明会　事前ガイダンス（10日（水））		3年・M 1
	公務員模試（14日（日））		1年・2年・3年・M 1
3月	合同企業説明会・企業懇談会（2日（水）・3日（木））		3年・M1

就活：就職活動
M 1：大学院 博士(前期)課程1年
M 2：大学院 博士(前期)課程2年

相談窓口紹介

キャリアサポート課および長町キャンパス事務室では、学生の皆さんが万全の態勢で就職活動を行えるようサポートに取り組んでいます。就職活動をするにあたって、疑問や悩み・不安が湧いたらお気軽にご相談ください。

また、昨今の就職環境の変化に対応するため、学外から専門アドバイザーを招き「なんでも相談」を開設、学生の就職活動に関するあらゆる相談に応じています。利用するには事前予約が必要となりますので、キャリアサポート課または長町キャンパス事務室にお越しください。

八木山キャンパス

長町キャンパス

就職活動奮戦記

就職活動で心がけたこと

髙橋（たかはし）　宏明（ひろあき）　情報通信工学科　4年

私が就職活動で心がけたことは、積極的に行動することです。企業説明会では、社会人や他の就活生の中で気後れしてしまいがちでしたが、まず挨拶をきちんとしました。こちらから積極的に挨拶することで、メンタル面で自信がつき企業側からも良い目で見られると思います。

また少しでも疑問に思ったことを質問することで、それ以上のことを教えていただいたり、そこから話が広がっていくこともあります。自分自身の考えたことや、思ったことを織り交ぜながら会話をすると好印象を与えられると感じました。気になる企業には、説明会に何度も出席すると良いと思います。

自分を表現するために

高木（たかぎ）　椋平（りょうへい）　建築学科　4年

私は学科の推薦をいただき就職活動を進めています。就職活動を進める中で大学生活での積み重ねがいかに重要であったかを実感しています。

現在まで大学の講義と並行して多くの活動を行ってきました。両立させる生活は、苦労を強いられることも多々ありました。しかし、結果的に経験してきたものすべてが糧になっており、自分を表現する材料となっています。

どんなことでも挑戦することに、決して無駄ということはないと実感しています。やりたいと思えたことには、とことん挑戦してみたいと考えています。

卒業生の声

憧れ、夢を実現するために

冨樫（とがし）　玖苑（くおん）　東北電力株式会社
平成26年度 知能エレクトロニクス学科卒業

幼い頃から黄色いヘルメットに作業着の電力マンに憧れ、故郷である東北で働きたいという思いから、今春、東北電力株式会社に入社しました。

現在、私は発電所に勤務しています。生活に欠かせない電力を安定供給し、「東北の復興は電気から」というスローガンを掲げ、日々、上司の方や先輩からご指導をいただき、電力マンになるために頑張っています。

就職活動を振り返って、後輩の皆さんに伝えたいことは「自己分析と企業研究の大切さ」です。徹底的に行い、その深さが就職活動での一番のアピールになると思います。

深い自己分析と企業研究で夢への一歩を踏み出してください。

チャレンジ

長瀬（ながせ）　晋（しん）　株式会社復建技術コンサルタント
平成26年度 都市マネジメント学科卒業

就職活動を終えて振り返ると「失敗を恐れずチャレンジする」ことが大事だと思います。就職活動をはじめたばかりの頃には、説明会などに参加することに身構えてしまって、なかなか一歩が踏み出せない人もいると思います。誰しも初めてのことは不安なことばかりです。だからこそ積極的にどんどん挑戦していってください。積極的にチャレンジしていけば、失敗しても誰も責めたりしません。

私もまだ入社したてでわからないことばかりです。しかし、毎日が初めてのことへの挑戦で、充実した日々を送っています。

失敗することに臆病にならず積極的にチャレンジしていってください。

平成27年度東北工業大学奨学生・成績優秀者賞受賞学生

平成27年度東北工業大学奨学生ならびに成績優秀者が選考されました。選ばれた皆さんのさらなる活躍を期待しています。

■東北工業大学奨学生

特別奨学生（8名）　当該年度の授業料が免除されます。

工学部					ライフデザイン学部		
知能エレクトロニクス学科　4年 佐々木　康宏	情報通信工学科 2年 銭谷　英李	建築学科 2年 鎌田　匠	都市マネジメント学科　3年 及川　雅希	環境エネルギー学科　3年 近藤　翼	クリエイティブデザイン学科　3年 土田　佳歩	安全安心生活デザイン学科　2年 今川　可南子	経営コミュニケーション学科　3年 根元　亨輔

一般奨学生（79名）　当該年度、月額13,000円が給付されます。

学業成績

工学部（53名）

E 学年	E 氏名	T 学年	T 氏名	A 学年	A 氏名	C 学年	C 氏名	K 学年	K 氏名
4	大木　敬介	4	黒田　拓也	4	笹原　孝太	4	澤口　佳祐	4	矢田森航平
4	鈴木　貴則	4	佐々木祐介	4	白鳥　大樹	4	菅野　健	4	阿部　恭平
3	大川　徳幸	4	田中　雅子	4	川井　直	3	川村　雄大	4	佐々木正史
3	菊地　毅	4	渡邊　優子	3	神山　将哉	3	菅原　直輝	3	吉田　一貴
2	石橋　勇人	3	斉藤　寛之	3	宝福　祥汰	3	髙橋　心	3	鈴木　義史
2	岡部　美穂	3	伊藤　翔	3	佐藤　毅	2	大竹　司真	2	浅沼　光吾
2	髙橋雄太郎	3	鹿川　航希	2	杉山　遥	2	北島　大地	2	真壁　泰樹
2	藤盛　康児	2	菅　真由子	2	中澤　直之			2	水戸　研佑
2	松﨑　優子	2	藤井　達陽	2	村上　雅和				
2	鈴木　太郎	2	今野　大輔	2	青柳　樹				
2	横井　れみ	2	今野　幹也	2	佐々木美恵				
		2	三浦　大輝	2	花村　雄樹				
		2	渡邊　翔太	2	林　瑞紀				
				2	横田　笑華				

ライフデザイン学部（19名）

CD 学年	CD 氏名	SD 学年	SD 氏名	MC 学年	MC 氏名
4	櫻井　晴佳	4	金　美冴	4	阿部　凌
4	渡辺　莉央	4	佐藤　優茉	4	小川　綾乃
3	藤原　千佳	3	大寺　未華	4	小関奈津美
3	佐藤菜都美	2	沢田　智子	3	阿部　祐己
2	佐々木美律	2	土屋今日子	3	佐藤　貴文
2	蛇石可奈子	2	船山　祐佳	3	下河辺真太郎
				2	舟山　優也

課外活動功績（7名）

学科	学年	氏名	活動内容	学科	学年	氏名	活動内容
E	4	横川　智志	第52年回宮城水泳競技大会	A	4	青木　潤	平成26年度東北学生ハンドボール秋季リーグ
E	3	宍戸　健哉	第52年回宮城水泳競技大会	A	3	成田　南	泉シンフォニックオーケストラでの活躍　他
T	2	富樫　多朗	第52年回宮城水泳競技大会	CD	4	戸内渓一郎	日本タイポグラフィ年鑑2015入選
A	4	佐藤　未和	JIA東北建築学生賞				

東北工業大学大学院奨学生（6名）　当該年度、月額20,000円が給付されます。

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	環境情報工学専攻	デザイン工学専攻
博士（前期）課程2年 加藤　寛樹	博士（前期）課程2年 今野　由也	博士（前期）課程2年 Vananupong Pacahra （ヴァナヌポン パッチャラ）	博士（前期）課程2年 斎藤　裕平	博士（前期）課程2年 武澤　港斗	博士（前期）課程2年 顧　錚 （コ　ショウ）

■成績優秀者賞（99名）　該当する学生に対し表彰式において表彰状の授与を行います。

学業成績

工学部（61名）

E 学年	E 氏名	T 学年	T 氏名	A 学年	A 氏名	C 学年	C 氏名	K 学年	K 氏名
4	大木　敬介	4	黒田　拓也	4	笹原　孝太	4	熊谷　静花	4	矢田森航平
4	佐々木康宏	4	佐々木祐介	4	白鳥　大樹	4	澤口　佳祐	4	阿部　恭平
4	鈴木　貴則	4	田中　雅子	4	川井　直	4	菅野　健	4	佐々木正史
3	大川　徳幸	4	渡邊　優子	3	神山　将哉	3	池田　拓矢	4	渡部　秋平
3	菊地　毅	3	斉藤　寛之	3	宝福　祥汰	3	及川　雅希	3	吉田　一貴
2	石橋　勇人	3	伊藤　翔	3	佐藤　毅	3	川村　雄大	3	近藤　翼
2	岡部　美穂	3	鹿川　航希	2	杉山　遥	3	菅原　直輝	3	鈴木　義史
2	髙橋雄太郎	2	菅　真由子	2	中澤　直之	3	髙橋　心	2	浅沼　光吾
2	藤盛　康児	2	銭谷　英李	2	村上　雅和	2	大竹　司真	2	真壁　泰樹
2	松﨑　優子	2	藤井　達陽	2	青柳　樹	2	北島　大地	2	水戸　研佑
2	鈴木　太郎	2	今野　大輔	2	鎌田　匠				
2	横井　れみ	2	今野　幹也	2	佐々木美恵				
		2	三浦　大輝	2	花村　雄樹				
		2	渡邊　翔太	2	林　瑞紀				
				2	横田　笑華				

ライフデザイン学部（24名）

CD 学年	CD 氏名	SD 学年	SD 氏名	MC 学年	MC 氏名
4	櫻井　晴佳	4	金　美冴	4	阿部　凌
4	渡辺　莉央	4	佐藤　優茉	4	小川　綾乃
3	田中　汐里	3	大寺　未華	4	小関奈津美
3	土田　佳歩	3	野呂ちひろ	3	阿部　祐己
3	藤原　千佳	2	沢田　智子	3	佐藤　貴文
3	佐藤菜都美	2	土屋今日子	3	根元　亨輔
2	佐々木美律	2	今川　可南子	3	下河辺真太郎
2	蛇石可奈子	2	船山　祐佳	2	舟山　優也

課外活動功績（7名）

学科	学年	氏名	活動内容	学科	学年	氏名	活動内容
E	4	横川　智志	第52年回宮城水泳競技大会	A	4	青木　潤	平成26年度東北学生ハンドボール秋季リーグ
E	3	宍戸　健哉	第52年回宮城水泳競技大会	A	3	成田　南	泉シンフォニックオーケストラでの活躍　他
T	2	富樫　多朗	第52年回宮城水泳競技大会	CD	4	戸内渓一郎	日本タイポグラフィ年鑑2015入選
A	4	佐藤　未和	JIA東北建築学生賞				

大学院（7名）

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	環境情報工学専攻	デザイン工学専攻
博士（前期）課程2年 加藤　寛樹	博士（前期）課程2年 今野　由也	博士（前期）課程2年 Vananupong Pacahra （ヴァナヌポン パッチャラ）	博士（後期）課程2年 畑中　友	博士（前期）課程2年 斎藤　裕平	博士（前期）課程2年 武澤　港斗	博士（前期）課程2年 顧　錚 （コ　ショウ）

学科名と略表記／E：知能エレクトロニクス学科／T：情報通信工学科／A：建築学科／C：都市マネジメント学科／
K：環境エネルギー学科／CD：クリエイティブデザイン学科／SD：安全安心生活デザイン学科／MC：経営コミュニケーション学科

先生のホンネ⑮

教室では語られない学生へ向けた先生のホンネを聞きました。

「苦手」と上手く付き合う

野本（のもと）　俊裕（としひろ）
情報通信工学科　教授

「苦手」は誰にもあるものです。学生生活でいえば「苦手な科目」でしょうか。この「苦手」を頑張って克服しようなんて思っては駄目です。かえって挫折して疲弊するだけです。「苦手」は「要点を絞って習得すればいいんだ」と割り切れば気が楽になります。「苦手」からは逃げられないし、逃げてはいけません。「苦手」に立ち向かう苦しみをぜひ味わってください。苦しみは深く心に刻まれ、その分自分を成長させます。私も皆さんの記憶に留めてほしいから、「苦手な先生」でありたい。しかし、ゆめゆめ「得意」への全力投球を怠ることなく！

飛行機人間をめざそう！

穴澤（あなざわ）　正宏（まさひろ）
環境エネルギー学科　教授

私の好きな本に外山滋比古さんのエッセイ集「思考の整理学」があります。この中で、一般に学校は、先生に引っ張られればうまく飛べるが、自分では飛べないグライダーのような人間を養成することになりがちだと書かれています。自分のエンジンで飛べる飛行機になることは直ぐにはできませんが、学生の皆さんは、自分で問題を見出して解決していける人間（グライダー兼飛行機人間）をぜひ目指してほしいと思っています。そのためには、常に問題意識を持って学ぶことや、授業以外の自主的な学びや活動がとても大事になると思います。

目標を持つことがモチベーション向上につながる

中島（なかじま）　敏（さとし）
安全安心生活デザイン学科　教授

学生の皆さんと接していますと、今日、楽しく過ごせれば良いと考えている人をよく見かけます。すごくもったいないなあと思うのは、老婆心からなのでしょうか。大人から見れば目標を持ちなさいとか頑張りなさいと言いたいのは、よくわかります。

例えば、大人であっても、明日ゴルフだったりすると、前の晩眠れないゴルフ好きの人をよく知っていますが、ゴルフと限ったことではないですよね。そして常識的な大人は、ゴルフは毎日行きたいのですが、時間や経済的などの理由で行けませんので、我慢し頑張って、そのご褒美に行くのですね。そんな目標設定も時には本音で大いにいいのではないでしょうか。

ラジオ受信機の製作指導中

世界中の研究者の最新の研究も議論します

オリエンテーションにおける指導

松島マラソン完走後、記録証とともに

休日にはよく童心に返って遊びます（大衡村）

セミナー後の懇親会

JENESYS 2.0 PROJECT

一般財団法人日本国際協力センターASEAN科学技術第25陣（科学技術・ものづくり・先端技術）における11か国の大学生52名が、平成27年4月2日（木）本学八木山キャンパスに来学しました。

アジアの学生と交流して感じたこと

阿部（あべ）　秀隆（ひでたか）　環境エネルギー学科　３年

本学を訪れたアジアの学生は日本の技術や研究に関心を持ち、真剣に質問している姿に熱意を感じました。私自身の研究したいことは、彼らとは異なりますが、ともに頑張っていきたいです。

また、交流の場で席が隣合わせになったベトナムの学生と仲良くなり、お互い言葉が分からないながら、友だちになり、彼女は「I don't forget Tohoku Institute of technology.」と言ってくれて、私は嬉しくなりました。その学生とは今も連絡を取り合っています。

今回案内して良かったと思いました。

橋梁模型の前で説明を受ける

JENESYS2.0 で交流して

林（はやし）　瑞紀（みずき）　建築学科　２年

今回初めて、アジアから来学した学生と交流して、とても勉強になりました。

ネームカードを使って自己紹介をし、お互いのFacebookのアカウントを交換することもできました。この方法は、英語が上手く話せなくても有効であり、とても喜んでもらえました。

英語が理解できなくとも、笑顔で対応することで、好印象を与えることができます。

このような機会に、外国人との交流を深めるために、英会話の能力を向上させたいと思います。

ブルネイの学生と自己紹介

今年も泰日工業大学（タイ・バンコク）から留学生を迎えました

泰日工業大学との学術交流協定により、今年も4月16日（木）から6月9日（火）までのおよそ2か月間の日程で同大学工学部コンピューター工学課程2年生1名、工学部生産工学課程2年生1名の短期留学生2名を迎えました。知能エレクトロニクス学科で「モノを動かすための制御工学」・「マイコンを使った生体センシング」を学びました。

日本の生活

Thanaphop Threethipthikoon（タナポップ・トリーティップティクーン）

愛称はオムで、意味は「お金が集まる」です。

クック先生の英会話の授業が一番楽しく、授業は英語なので理解しやすかったです。

ゴールデンウィークは東京に行き、築地の雰囲気はとても新鮮でした。渋谷に行って湯島天神でおみくじが大吉でした。大事にお財布に入れています。

小林正樹研究室では、LabVIEWのソフトを使い、ARMマイコンとセンサーの勉強をしました。研究室の友人とはとても親しくなり、日本での生活は寂しくありませんでした。ホストファミリーはとても親切で、日本の料理をおいしくいただきました。

湯島天神表鳥居前で

仙台で感銘を受けたこと

Thanaporn Lertpagornkit（タナポーン　ラートパゴーンキット）

愛称は、フォーンで意味は「雨」です。

仙台のホストファミリー、先輩、友だちは、皆さん優しくしてくれました。英会話はとても楽しく、たくさんの学生が受講していました。英語を話すのが難しいようでしたが、皆さんが頑張って勉強していることに感動しました。他の授業は、すべて日本語で行われるため、理解することが大変でした。

丸山次人研究室での研究は、MATLAB（数値計算ソフトウェア）を行いました。タイで少し勉強しましたが、難しかったです。

仙台では、大崎八幡宮に行きました。市内から歩いたので大変遠かったのですが、緑が多くとてもきれいでした。

築地場外市場にて

外国語学研修

ケアンズで成長した学生たち

佐藤（さとう）　夏子（なつこ）　経営コミュニケーション学科　准教授

オーストラリア・ケアンズで行われたチャレンジアブロードプログラムは、経営コミュニケーション学科の専門科目ですが、全学科の学生が参加できます。平成26年度は3学科13名の学生が参加し、学生はホームスティと1日4時間半の英語研修を通じて異文化と英語を学びました。

日本文化プロジェクトワークでは現地の小学校を訪問し、折り紙、けん玉などを紹介して子供たちと交流しました。さらにマーケティングプロジェクトでは、日豪両国の商品の価格調査を通じて商品の輸出入の可能性について検討しました。そして、両プロジェクトワークの成果を授業中に英語で発表しました。天気にも恵まれ、週末は、ホストファミリーとのキャンプ、バーベキュー、マリンスポーツを楽しみ、またグリーン島、キュランダなど世界遺産を訪問し、充実した2週間を過しました。

日本文化紹介でケアンズの小学生とともに

地域連携センターだより

■平成26年度地域・産学連携プロジェクト研究報告パネル展および報告会の開催

「平成26年度地域・産学連携プロジェクト報告パネル展」を本学一番町ロビーにおいて、6月19日（金）から24日（水）まで開催しました。

本学は、宮城県ならびに東北地方の発展を目的に、「実用化開発研究」を実施しています。

併せて、まちづくりへの参画と地域イノベーションの創出、地域産業、文化への貢献を目的とした「せんだい創生プロジェクト」を行っております。また、仙台市のみならず、他の地域との「地域連携先等（他地域）との共同プロジェクト」も積極的に行い、東北地域の発展に寄与しています。

本パネル展では、平成26年度に実施した「実用化開発研究」、「せんだい創生プロジェクト」、「地域連携先等(他地域)との共同プロジェクト」の計19テーマの研究活動内容をパネルで紹介しました。

今回のパネル展に合わせて、「実用化開発・プロジェクト研究報告会」を6月22日（月）に一番町ロビー4Fホールにて開催し、実用化開発・プロジェクト研究を実施した7名の教員が平成26年度の研究成果の報告を行いました。

学内および関係団体、企業、地域住民の多数の来場があり、各研究内容についても活発な議論が展開され活気に満ちた報告会となりました。

地域連携センター長 今西 肇 教授による開会挨拶

実用化開発研究・プロジェクト報告会

■平成27年度　地域・産学連携プロジェクト研究の実施について

平成27年度は、「実用化開発研究」5テーマ、「実用化試験研究」3テーマ、さらに「せんだい創生プロジェクト」では、①福祉・高齢社会②防災減災・まちづくり③環境・持続可能性社会 ④公共交通の活用の4課題に沿った11テーマの研究活動を行います。

■実用化開発研究（5テーマ）

テーマ	学科名	代表者
緊急連絡時の存在通知に関する研究・開発	情報通信工学科	松田　勝敬
高齢者用電動スマートカートの開発研究	知能エレクトロニクス学科	丸山　次人
InSAR を用いた地表面変動の観測	都市マネジメント学科	今西　肇
屋根一体型太陽電池による融雪	環境エネルギー学科	齋藤　輝文
DOCODEMO CARE/DOCODEMO CLEAN PROJECT	クリエイティブデザイン学科	坂手　勇次

■実用化試験研究（3テーマ）

テーマ	学科名	代表者
紙絵具新規用途開発プロジェクト	経営コミュニケーション学科	佐藤　飛鳥
津波被災地域に新規造成された広葉樹林の防潮堤 “千年希望の丘”の生態学的モニタリング	環境エネルギー学科	佐野　哲也
ローカルメディア研究	クリエイティブデザイン学科	両角　清隆

■せんだい創生プロジェクト（11テーマ）

課題	テーマ	学科名	代表者
福祉・高齢社会	ガイドロボットによる地域支援実践プロジェクト	知能エレクトロニクス学科	藤田　豊己
	高齢者を対象としたバリアウォーキングプロジェクト	クリエイティブデザイン学科	堀江　政広
防災減災・まちづくり	震災時の避難移動手段を考える教育教材の実践、改良とその効果把握	安全安心生活デザイン学科	中井　周作
	平常時における防災減災を目指した地域支援プロジェクト	安全安心生活デザイン学科	伊藤美由紀
	八木山動物公園案内ボランティア『楽芸員ダッチャ』活動支援	クリエイティブデザイン学科	両角　清隆
	仙台のまちづくり・ものづくりに染色を活かす ―地下鉄東西線沿線地域の題材をテーマにした「仙台手ぬぐい物語プロジェクト」	クリエイティブデザイン学科	盧　慶美
環境・持続可能性社会	八木山・多世代居住推進プロジェクト	建築学科	福屋　粧子
	地下鉄東西線開通に伴う沿線住民の生活圏変容調査	都市マネジメント学科	菊池　輝
	公営住宅の維持管理における BIM 活用策の提案	建築学科	許　雷
公共交通の活用	せんだい・まちづくり活動のカルテット ―仙台地下鉄東西線沿線をステージとして―	都市マネジメント学科	森田　哲夫
	駅と周辺施設をつなぐ情報提供を行うモバイルアプリケーション	知能エレクトロニクス学科	中山　英久

■せんだい創生COCプロジェクト 本学学生と手しごと工芸家との協働による被災地支援プロジェクト「ACOLLA」

菊地（きくち）　良覺（りょうがく）　安全安心生活デザイン学科　教授

本プロジェクトは、被災地仙台市荒浜地区の支援を目的に、名取川流域にある秋保工芸家グループ「手しごとAKIU 」と本学安全安心生活デザイン学科学生のデザイン提案を基に、被災地で売るための商品開発を目指し実践的活動を行ったものです。ブランド名は秋保（A）と荒浜（A）をコラボレーションする「ACOLLA（エイコラ）」と命名し、被災地居住者の生産参加も視野に入れ、取り組んできました。ガラス・うるし・陶芸・木工による、さまざまな素材を活用した試作品が生まれました。平成28年度以降は、現地販売するための作り手・売り手・使い手のより良い関係づくりの実践に入ります。

秋保の工芸家と学生のやり取り

荒浜被災住民との試作品を通しての意見交換

◆高校生フォトコンテスト2014

都市マネジメント学科

第三回目となった2014年度高校生フォトコンテストのテーマは「我がまちの土木施設」です。

全国の高校生からたくさんの応募がありました。今回は写真家の大坂 猛氏を審査員に迎えましたが、専門家の視点からのコメントや指摘には大変面白いものがありました。

また土木工学を扱っている都市マネジメント学科の視点からも興味深い切り口の写真があり感心しました。これをきっかけに、私たちの生活を支える土木施設、さらにはそれを支える人々の知恵や営みを考えていただければ幸いです。19点の入賞作品は都市マネジメント学科ホームページに掲載中です。ぜひご覧ください。

最優秀賞 夏のおわり

◆都市マネジメント学科の「JABEE認定」継続が認められました

小出（こいで） 英夫（ひでお） 都市マネジメント学科　学科長・教授

都市マネジメント学科は、2014年度の「JABEE認定」継続の審査の結果、最高評価の6年間の認定（土木および関連の工学分野）を得ました。本認定により本学科卒業生は、登録のみで国家資格「技術士補」の取得が可能になるとともに、その上位資格である「技術士」取得時に第一次試験が免除されます。本学卒業の技術士資格保有者が組織する「東北工業大学技術士会」が、平成26年、全国で22番目（東北では東北大学に続いて2番目）に「大学技術士会連絡協議会」に加盟し、本学卒業の会員（技術士）数増大が望まれています。都市マネジメント学科のJABEE認定継続は、その大きな後押しになるものと期待しています。

「東北工業大学技術士会」総会（平成27年6月5日開催）

◆本学と熊本県伝統工芸館の連携・協力協定事業による「東北の工芸支援展パートII」開催

菊地（きくち） 良覺（りょうがく） 安全安心生活デザイン学科　教授

本学の連携・協力協定事業「東日本大震災ー東北の工芸支援展パートⅡー」を平成26年11月に続き4月28日（火）～5月6日（水）に熊本県伝統工芸館で開催しました。

本学と熊本県伝統工芸館は、互いに指導を受けた本学元教授秋岡芳夫先生（熊本県出身の工業デザイナー）を通じて長年培った信頼関係を基盤に、互いの施設や知的資源を活用しながら工芸産地の活性化に向けて連携・協力協定を締結しました。

展示会には東日本大震災の被災工芸産地を支援するため、石巻市の雄勝硯を主体に、宮城県の工芸産地の他、山形県、岩手県、秋田県からも出展をいただき、期間中約1800名の方にご来場いただきました。

熊本県伝統工芸館での「東北の工芸支援展」

◆石巻市雄勝町「おがつウニまつり」に50名の教職員と学生が参加

伊藤（いとう） 美由紀（みゆき） 安全安心生活デザイン学科　准教授

石巻市雄勝町の恒例イベント「おがつウニまつり」が今年も6月28日（日）に行われました。本学は東日本大震災後、当イベントを支援しており、平成27年も安全安心生活デザイン学科をはじめ、野球部やボランティア部の学生と教職員50名が運営に参加しました。

あいにくの雨模様でしたが、ウニの販売準備作業や、来場者の列整理といった手伝いを通して、地域の方との間にさまざまな交流が生まれました。この交流から、学生は雄勝の魅力に触れ、人々の温かさや強さを感じたようです。さらに東日本大震災で壊滅的な被害を受けた当地域の復興状況を目の当たりにし、何ができるのだろうかと考えさせられたようです。

今後も当地域と連携し、産業振興や地域振興につながる活動の支援を継続的に行っていきたいと思っております。

ウニの購入に長蛇の列

◆第30回北海道科学大学・東北工業大学総合定期戦壮行会 開催

教務学生課

八木山キャンパス体育館で5月15日（金）に開催しました第30回北海道科学大学・東北工業大学総合定期戦壮行会には、学生・教職員200名が参加しました。

平成27年度の定期戦は第30回の記念大会となることから、各クラブの選手を激励しようと、課外活動連合委員会が中心となり計画・実行した初の壮行会です。

バレーボール部 部長 一條武寛さんの選手代表決意表明の後、宮城光信学長から各クラブへ激励の言葉と激励金目録が贈られました。また、応援団・チアリーダー部とともに学生・教職員が熱いエールを送りました。

8月25日（火）・26日（水）に開催される定期戦に向けて、各クラブが全力で練習に励み、大会では熱戦が観られることを期待しております。

平成27年度は本学が会場となりますので、試合会場での温かいご声援をよろしくお願いいたします。

声援を受ける各選手

代表選手による決意表明

◆第1回運動祭が開催されました

教務学生課

大学祭実行委員会の主催による、第1回運動祭が6月7日（日）長町キャンパスを会場に開催されました。

初夏の爽やかな風と強い日差しの下、学生・教職員合わせて約180名が参加し、6チームに分かれての対抗戦が行われました。競技種目はドッジボール、キックベース、玉入れ、綱引き、リレーの5種目で、種目別優勝と総合優勝を争いました。

当日、同じチームとして初めて顔を合わせた学生たちは、最初は少し緊張した様子でしたが、種目が進むごとに徐々に団結力が強まり、円陣を組む姿や声を掛け合い応援する姿が見られました。

閉会式では、種目別優勝と総合優勝の表彰が行われ、大いに盛り上がった運動祭でした。

秋に行われるスポーツ大会でも、多くの学生が集まり、同様の盛り上がりを見せてくれることと思います。

玉入れ競技

競技を終えて全員で記念撮影

◆本学長町キャンパスに、環境と人にやさしいヤギが来ました

長町キャンパス事務室

近年、CO_2の発生や機械騒音がなく、刈り取った草の処分も不要で環境にやさしい「ヤギをつかった除草システム」が、大学や鉄道会社、団地などで行われています。

本学でも、平成26年のオープンキャンパス時にヤギをレンタルし、除草効果があることを確認しており、平成27年6月初旬に長町キャンパスに受け入れました。

今回、飼育している二頭のヤギは、性格も比較的おとなしく、人をあまり怖がらないことから、アニマルセラピーにも活用されており、学生、教職員に癒しを与えてくれるものと期待しています。

また、ヤギ小屋の建設は、安全安心生活デザイン学科、建築学科の学生有志による「ヤギの家（ヤギ小屋）建設プロジェクト」により完成し、世話については「工大ヤギプロジェクトチーム」が行っています。

2015 オープンキャンパス開催

6/27 第1回オープンキャンパス「伝える、工大。」

八木山・長町の両キャンパスで、6月27日（土）に第1回オープンキャンパス「伝える、工大。」を開催しました。当日は雨天にもかかわらず、多くの方にご来場いただきました。

学科紹介ブースでは研究内容のパネル紹介や、制作物などの展示のほか、受験生・保護者を対象とした進路講演会や、奨学金など学資に関する講演会を行いました。いずれの講演会も来場者にとっては関心の高い企画となったようで、参加者は講師の話に真剣に聴き入っていました。

また、一般の来場者も参列する中、学生によって5月から建設が進められていた「ヤギ小屋」の上棟式も行われました。

7/25・26 第2回オープンキャンパス「触れる、工大。」

前回に引き続き、八木山・長町の両キャンパスで7月25日（土）・26日（日）の2日間にわたり、第2回オープンキャンパス「触れる、工大。」を開催しました。前回とは一転した猛暑でしたが、遠方からの来場者も多く、とても賑わったオープンキャンパスになりました。

学科紹介ブースの設置はもちろん、オープンキャンパスのタイトル通り、ワークショップなど体験型の企画をメインに、2日目には工学部・ライフデザイン学部・共通教育センターから全21講義にもおよぶ「Live講義」を開催しました。中には「Live講義」へも参加したいということで、初日（25日）に続き2日目もご来場いただいた方もみられ、大学での学びへの関心の高さが再確認できました。

また、例年好評の「小論文・面接対策講座」には、今年も会場内に立ち見がでるほど、大勢の方が参加されました。

6月に長町キャンパスへやってきた2頭のヤギの「メーメー（命名）式」が初日（25日）に行われ、多数の応募の中から、「あん子（メス）」と「もち太郎（オス）」に名前が決定しました。この2頭には、「エコ除草学科 学生」としての学生証も交付されました。

□平成27年度 入学式挙行

八木山キャンパス体育館において、4月3日（金）入学式が挙行され、新たに学部生689名、大学院生（博士（前期）課程）19名が入学しました。式では、入学生代表としてクリエイティブデザイン学科の佐藤美穂さんと環境情報工学専攻の橘謙太さんが、それぞれ入学の辞を述べました。

■新入生の内訳

学部　名

工学部	人数
知能エレクトロニクス学科	88
情報通信工学科	101
建築学科	137
都市マネジメント学科	62
環境エネルギー学科	69
計	457

大学院［博士（前期）課程］　名

工学研究科	人数
電子工学専攻	5
通信工学専攻	1
建築学専攻	7
環境情報工学専攻	5
計	18

ライフデザイン学部	人数
クリエイティブデザイン学科	65
安全安心生活デザイン学科	85
経営コミュニケーション学科	82
計	232

ライフデザイン学研究科	人数
デザイン工学専攻	1
計	1

□学友会代表者会議報告

平成27年度学友会代表者会議が、5月1日（金）に開催され、学友会各団体の代表者が参加しました。会議では、平成26年度の決算報告ならびに監査報告が行われ、続いて平成27年度予算（案）が審議され承認されました。

■平成27年度 学友会予算

収入の部（単位：円）		
科目		金額
会費		17,562,750
内訳	学部学生	17,275,000
	編入生・転学生	43,750
	大学院生	55,000
	教職員	189,000
前年度繰越金		5,811,523
雑収入		0
収入合計		23,374,273

支出の部（単位：円）		
科目		金額
事業費	クラブ等援助費	15,780,000
	学科学生会援助費	2,704,000
	諸謝金	850,000
	会議諸費	0
	北科大交流諸費	2,000,000
事務諸費	事務費	300,000
	旅費交通費	250,000
	印刷費	50,000
	雑費	100,000
	予備費	1,340,273
支出合計		23,374,273

□平成27年度 東北地区大学体育大会

東北地区大学体育大会は、東北全県を会場に15種目の競技が行われ、46大学6,500名の学生が参加します。

本学からは10種目に選手が出場を予定しており、早い時期に実行される種目では5月に試合が終っています。

各クラブとも本番に向けて調整に余念がないところですが、日頃の練習の成果を十分に発揮できるよう頑張ってほしいと思います。

■主　　催：東北地区大学体育連盟
■主幹大学：福島大学
■参 加 者：東北地区大学体育連盟加盟46大学　6,500名

競技種目	主管大学	開催日
陸上競技部（男・女）	福島大学	7月18日(土)～7月19日(日)
水泳（男・女）	岩手大学	6月 6日(土)～6月 7日(日)
準硬式野球	山形大学	7月 3日(金)～7月 5日(日)
テニス（※女子競技廃止）	山形大学	9月 7日(月)～9月11日(金)（予備日9月16日(水)～17日(木)）
ソフトテニス（男・女）	岩手大学	7月 6日(月)～7月 9日(木)
バスケットボール（男・女）	弘前大学	6月26日(金)～6月28日(日)
バレーボール（男・女）	東北大学	10月30日(金)～11月1日(日)
ハンドボール（男・女）	東北大学	6月20日(土)～6月21日(日)
サッカー	福島大学	6月11日(木)～6月15日(月)
ラグビー	山形大学	6月13日(土)～6月14日(日)
卓球（※女子競技廃止）	秋田大学	7月4日(土)
バドミントン（男・女）	東北大学	7月 4日(土)～7月 5日(日)
剣道（男・女）	秋田大学	7月 5日(日)
弓道（男）	弘前大学	5月29日(金)～5月31日(日)
弓道（女）	弘前大学	6月19日(金)～6月21日(日)
空手道（男・女）	東北大学	6月21日(日)

□平成27年度 父母懇談会開催

本学後援会主催による父母懇談会が5月30日（土）の岩手会場を皮切りに、8会場で開催されました。また仙台を除く6県では、後援会県支部総会も開催されました。

各会場には、大学側から教職員が出席し、本学の近況報告が行われた後、学業成績や学生生活の状況などを中心に個人面談が行われました。

また、仙台会場として6月20日（土）に、本学の八木山・長町両キャンパスで懇談会が開催され、宮城光信学長、石川善美副学長、渡邉浩文工学部長が挨拶ならびに大学の現状および近況などを報告しました。

個人面談の待ち時間には、各学科の担当教員から施設の案内や学生の作品紹介がありました。

■平成27年度 後援会父母懇談会日程

開催日	開催地	会場
5月30日(土)	岩手	岩手県自治会館
6月 6日(土)	秋田	秋田県JAビル
	新潟	新潟万代シルバーホテル
6月13日(土)	青森	青森県観光物産館（アスパム）
	福島	杉妻会館
6月20日(土)	仙台	東北工業大学八木山キャンパス
		東北工業大学長町キャンパス
6月28日(日)	山形	山形テルサ

東北工業大学の"今"を伝える広報誌
工大広報 No.278 Summer 2015
2015年8月3日発行(年4回発行)
発行：東北工業大学
〒982-8577仙台市太白区八木山香澄町35番1号
TEL:022-305-3144(入試広報課) http://www.tohtech.ac.jp

PROFILE 教員ピックアップ

情報通信工学科 河野(かわの) 公一(こういち) 准教授

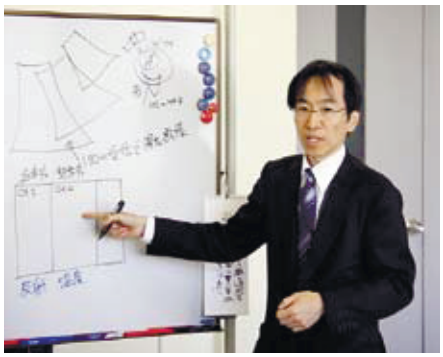
◀◀◀ 情報通信工学科 角田(つのだ) 裕(ひろし) 准教授 がご紹介

衛星画像を使って宇宙から地球を眺める

河野公一先生は神戸のご出身で、2003年に東北大学大学院で博士(情報科学)の学位を取得され、同大学院情報科学研究科 助教を経て、2008年に情報通信工学科に着任されました。

ご専門は衛星リモートセンシングで、ノア衛星画像を用いて日本・中国・ロシアなど北アジア地域の環境研究を進めておられます。これは画像処理の手法を使って衛星画像を解析することで、森林火災の検出やエアロゾルの解析などを行うもので、まさに衛星画像を使って宇宙から地球を眺めておられます。画像処理・データベース・ネットワーク・プログラミングなどのさまざまな技術を駆使するテーマのため、河野公一先生は情報通信の多くの分野に精通されています。

その一方で、学科の研究室対抗スポーツ大会では選手として出場し、学生とともに汗を流すアクティブな先生でもあります。最近はお忙しいのか出場はされませんが、また先生の雄姿を見られることを楽しみにしています。


衛星画像の切り出し処理研修

information

夏休み中の図書館利用について

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。

附属図書館	開館時間	休館日
八木山本館	8月5日(水)～9月9日(水) 9:00～17:00	土、日、祝日
長町分館	8月5日(水)～9月9日(水) 9:00～17:00	土、日、祝日

※都合により、記載日以外に休館となる場合があります。
ご来館前に、大学HPより図書館開館カレンダーへアクセスいただくか、図書館へお問い合わせいただければ、最新の開館予定をご確認いただけます。
※学外利用者の方も、上記時間帯でのご利用となります。

開館スケジュール・貸出等については、下記へお問い合わせください。

■八木山本館／TEL：022-305-3179
■長 町 分 館／TEL：022-304-5508

どうぞお気軽にご利用ください。

topics

本学八木山キャンパス附属図書館がリニューアルオープン

本学八木山キャンパス附属図書館は、平成27年1月より改修工事を行い4月7日(火)リニューアルオープンいたしました。

リニューアルされた附属図書館本館が、多くの学生に利用されることを期待しております。

column

ウェルネスセンター 森田(もりた) 健一(けんいち) カウンセラー 講師

隣に寄り添い、じっくり待つ

カウンセリング現場では、来談者が「趣味」を見つけるときと悩みの問題が解決されるときとが重なることがあります。これは、心のエネルギーが悩ましい問題「のみ」に向かい詰まっていたところ、趣味という別のはけ口を見つけて流れはじめ、結果的にその問題でもうまくエネルギーが流れるようになった、と解釈することができるでしょう。

ここで難しいのは「それでは最初から趣味を見つけさせれば良いじゃないか」「何でもいいからやってごらんよ」と周囲が思いがちなことです。人が悩むとき、そういう考えは「頭」ではわかっても「心」では納得いかず、「腑」にも落ちません。そうしたアドバイスは、良かれと思ってしたにも関わらず、不幸にも「わかってくれない人」という印象のみを与えてしまうことすらあるのです。

周囲ができることは、じっくり寄り添いながら「時を待つ」ことです。単純なことに思われるかもしれませんが、実際はとても難しいことです。つい解決を焦ったり、変化のなさに苛ついたり、と少しずつズレてしまいます。応援するからこそ生じるやむなきズレです。それは専門家でも同様、大切なのはそれを常に自覚しながら寄り添うことを徹底的に意識することです。

そうした時間を過ごすうち、一緒に考え寄り添ってくれる存在への安心感に支えられながら、たとえば趣味を見つけるなどの心の余裕が自然に生まれるとともに、最初の問題が不思議と乗り越えられたりするのです。

今後の行事予定(平成27年度)

9月
- 1日(火) 前期試験成績発表
  追再試験時間割発表
- 2日(水)・3日(木) 前期補習
- 4日(金)～9日(水) 前期追再試験
  夏季休業終了
- 10日(木) 後期オリエンテーション
- 11日(金) 後期授業開始

10月
- 16日(金) 大学祭準備 スポーツ大会
- 17日(土)・18日(日) 大学祭
- 19日(月) 創立記念日
  大学祭後片付け

12月
- 5日(土)・12日(土) 後期補講
- 28日(月) 冬季休業開始(～1／4まで)

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

〒982-8577
宮城県仙台市太白区
八木山香澄町35-1
東北工業大学 入試広報課
TEL：022-305-3144
FAX：022-305-3146
E-mail：kouhou@tohtech.ac.jp